




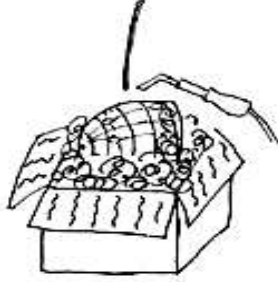
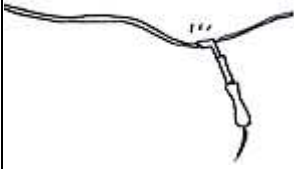




No.6キット フラワーバスケット

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<https://sg-mille.shop-pro.jp/>

<p>内容 *ガラス7種 (クリア柄・薄黄・薄緑・薄青・薄紫・白・クリア) *ワイヤー</p>			
<p>①型紙にあわせてガラスをカット、ルーターをかけます。蝶用のガラスはありませんので余りガラスをご使用ください。</p>	<p>②裏の黒いコパテープ・ブラックを巻いてヘラをかけます。</p>	<p>③同じ大きさのガラスピース同士を点付けしていきます。</p>	<p>④それぞれ12枚で円を描くようだいたいの角度を考えてくっつけていきます。色の配置もお好みでバランスよく並べてみてください。</p>
			
<p>⑤一番下の段の部分に底面のガラスピースを点付けで留めます。</p>	<p>⑥中段、上段を順に点付けしてきます。どうしてもうまく合わない場合は部分的に点付けをはずして調整し付け直してください。</p>	<p>⑦内側の方から本ハンダをしていきます。</p>	<p>⑧ダンボール箱に新聞を丸めて入れたものを用意し、その中で外側の本ハンダをするラインを水平にして保ちながら本ハンダします。縁にもハンダを盛っておきます。</p>
			
<p>⑨ワイヤーにフラックスを塗りハンダを薄く延ばしてコーティングします。ワイヤーは非常に高温になりますので、必ず軍手を着用し、こてから離れた所を持つようにしてください。</p>	<p>⑩取っ手用にワイヤーを40センチ3本カット、ねじり合わせて本体内側のハンダラインがクロスするあたりにしっかりと点付けで留めます。</p>	<p>⑪残りのワイヤーを適当に装飾用に使います。お好みで取っ手の回りに一本くるくる巻いたり、リボンにしたりしてみてください。蝶の触覚もワイヤーで作ります。取っ手に点付け、羽のガラスピースもコパテープを巻きハンダコーティングしてから取っ手に点付けします。</p>	<p>しっかりと中性洗剤で洗浄して完成です。お花を飾る場合はオアシスなどを利用してください。直接お水を入れると漏れ出てしまいます。</p>

(※1)点付け： 仮留めとも言います。ガラスピース同士の接点にフラックスを塗りハンダを点状に付けてピースを固定する作業。

(※2)本ハンダ： コパテープの表面全体にハンダを盛り付ける作業。フラックスをたっぷり塗りかまぼこ状にきれいに盛り付けましょう。